

2008 年度家族会 報告

「京都保津川下り」は雨のため中止、代わって「嵯峨野トロッコ列車」を楽しむ
(実施日：2008 年 4 月 19 日 (土))

連日降り続いていた雨も、昨日の夜からあがり、朝には晴れ間ものぞいていましたが、保津川は増水したままで、安全に船を運航できないので、運航は終日中止されることになりました。そこで計画を変更し、トロッコ列車を楽しむことにしました。楽しみにしていた保津川下りですが、自然の力には仕方ありません。

トロッコ列車は、京都嵐山とその上流に位置する亀岡の間 7.3km を保津川に沿うように走っています。この鉄道は、廃線となっていた旧山陰本線（嵯峨野線）を再利用して 1991 年（平成 3 年）に生まれ変わった観光鉄道です。

今回の家族会には、ご年配の方から若い方まで 51 名の皆様に参加していただきました。バスは神戸と大阪を經由して、いったん渡月橋（嵐山）に寄り、その後、保津川上流に向かい、午後 1 時前にトロッコ亀岡駅に到着し、列車に乗り込みました。客車の床や座席は木作りなので、決して乗り心地がよいわけではありませんが、窓からの眺めは美しく、桜は散っているものの、保津川の力強さと渓谷を吹き抜けるすがすがしい春の風に、身も心もリフレッシュされる感じがしました。乗車時間は約 25 分ですが、鬼の酒呑童子が登場するという趣向もあり、大人も子供も楽しむことができました。トロッコ嵯峨駅が終着駅で、そこからは自由に嵐山を散策し、嵐山の美味しいものをお土産に帰途につきました。

渡月橋わたったところの茶屋の桜餅はお勧めです。



運航中止、残念!!



トロッコ列車をバックに記念撮影



渡月橋全景



トロッコ列車最後尾

(記 会務委員 箕浦宗彦)